

組 合

JForest

広 報

森の友

第 63 号

令和5年7月1日



発行 仁多郡森林組合 総務課
TEL 0854-54-0021
E-mail nita-444@nitashin.jp

森の友 仁多郡森林組合

検索

ドローン撮影によるオルソ画像



撮影地：雨川

目次

第32回総代会開催	2~5
地区委員名簿	6
機構図	7
諸手数料率	8
事業合同センター	9
要望書提出	10

健康宣言事業所の証	10
表彰状	10
職員・従業員募集中	11
組合員資格手続きのお願い	11
購販センターからのお知らせ	12
編集後記	12

第32回

総代会開催

【日時】令和5年5月29日

午前9時30分〜

【場所】奥出雲町立体育館



組合長挨拶

本日、仁多郡森林組合 第32回
通常総代会を開催したところ、総
代の皆さまにはご多忙の中、多数
ご出席いただきありがとうございます。
また、公務ご多忙の中、島
根県東部農林水産振興センター所
長 中尾幸義様、奥出雲町副町長
藤原努様、奥出雲町議会議長
景山利則様、国立研究開発法人森
林研究・整備機構森林整備センタ―
松江水源林整備事務所 係長
脇坂芳夫様をはじめ多数のご来賓
の皆さまのご臨席を賜り厚く御礼
申し上げます。平素より皆さまに
は、当組合運営に対し、格別なる
ご指導ご支援を賜っておりますこと
に対し、心から御礼申し上げます。

3年以上にわたって、新型コロナウイルス感染症が蔓延いたして
おりましたが、ようやく落ち着き
つつあります。5月8日には第5
類感染症とされ、観光業、飲食業
も活気を取り戻し、連休もかなり
賑わったようであります。しかし、
油断せず、引き続き予防対策を講
じて参りたいと思います。

一方、激しい戦闘が続くウクラ
イナ情勢、急激な円安の影響によ
り化石燃料を始めとする物価上昇
と品薄に直面し、森林・林業・木
材産業にも大きな打撃となりまし
た。現在もその影響は続いており、
そのような中で令和4年度の事
業活動でありました。

島根県では「島根創生計画」を
基本に「島根県農林水産基本計画」
によります原木生産や再造林の低
コスト化等の具体的な進め方が示
され、当組合と致しまして、森
林資源を有効活用する「伐って・
使って・植えて・育てる」循環型
林業を目指して、対応を検討しな

から林産事業から森林整備事業ま
で、幅広く積極的的事业展開をして
参りました。

その結果、当初計画 1,000、
700千円に対し、1,313、
537千円で計画比131%、経常
利益40、161千円となり、ここ
10年で最も高い好結果となりました。

年度当初の6月中旬には、原木
主要取引先の(株)日新の工場が
全焼し、販売部門の事業計画達成
が非常に危ぶまれましたが、島根
県において「合板用原木供給先転
換緊急支援事業」が打ち出され、
納材先や利用目的を転換したこと、
また、それを補うよう、森林整備・
利用部門において積極的な事業量
確保に努めたことなども収益確保
に繋がりました。

年間を通じて、役員員・従業員
が常に危機感を持ちながら、一丸
となって事業推進に取り組んで
参った結果であり、その努力を讃
えたいと思います。

労働安全衛生対策につきまして
は、積極的に安全衛生活動に取り
組みましたが、6月30日に大きな
労働災害が発生し、皆様に大変な
ご心配とご迷惑をお掛けし、心よ
りお詫びを申し上げます。現在は
退院し、リハビリを続けており、
1日も早い職場復帰を願っている
ところです。職員・従業員は組合
にとつて欠かせない一番の財産で
あり、それを守るため、安全で健

康に働き続けることができる職場
づくりに一層努めて参ります。

続きまして、令和5年度の事業
計画についてであります。仁多郡
森林組合の経営理念を基本に、令
和6年度までの第3次仁多郡森林
組合長期経営計画の目標達成に向
け、安定した経営と循環型林業を
進めます。総事業収益1,116、
700千円を目標に掲げ、職員・
従業員の健全経営意識を更に高め、
効率的な事業実施と月次決算を行
い、計画目標達成に向け、努力し
て参ります。

引き続き島根県、奥出雲町との
連携を密にし、森林管理、施業管
理、集約化を推し進め、森林所有
者の皆様のご負担軽減に努めます。
労働安全衛生対策につきましては、
『災害ゼロ』を目指し、役員員全員
の強い決意を集結し、令和4年度
の防災を教訓に、病気や怪我によ
る離脱者を出さないよう、安全確
保と健康保持に向けた活動を実施
して参ります。

どうか本日ご出席頂いておりま
す、関係機関の皆様の変わらぬご
指導、ご支援、そして組合員の皆
様のご理解、ご協力をお願い申し
上げます。

最後になりましたが、本日提出
いたします議案に対する活発なご
審議をお願いし、開会にあたりご
挨拶とさせていただきます。どう
か宜しくお願い申し上げます。

御 来 賓

島根県東部農林水産振興センター

所長 中尾 幸義 様

奥出雲町

副町長 藤 原 努 様

奥出雲町議会

議長 景 山 利 則 様

島根県森林組合連合会

代表理事専務 佐 藤 隆 様

国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林整備センター
松江水源林整備事務所

収穫係長 脇 坂 芳 夫 様

一般社団法人 島根県木材協会仁多支部

監事 鳥 谷 幹 雄 様

島根県東部農林水産振興センター雲南事務所

所長 森 脇 偉 之 様

農林中央金庫 中国営業部

石 沢 純 也 様

奥出雲町

環境政策課長 石 原 和 夫 様

島根県東部農林水産振興センター

林業振興課第二係長 岸 大 介 様

総代会議長団

仁多地区 渡 部 省 二 氏

横田地区 野 津 強 氏

当日総代総数 196名

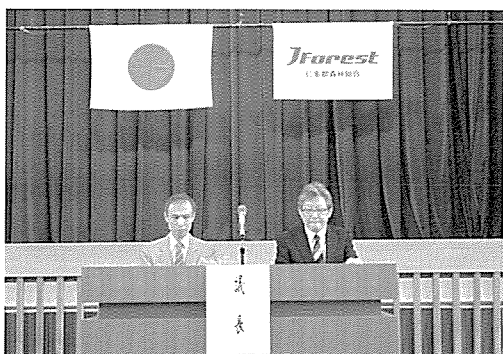
出席数 92名

代理出席 2名

委任状 7名

書面議決 56名

計 157名



左 野津議長 右 渡部議長

令和5年度 第32回通常総代会議案

第1号議案 令和4年度 事業報告、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案 注記表及び附属明細書の承認について

第2号議案 令和5年度事業計画設定について

第3号議案 令和5年度内における借入金最高限度決定について

第4号議案 令和5年度内における一組合員に対する貸付金の最高限度決定について

第5号議案 諸手数料率決定について

第6号議案 役員報酬の決定について

第7号議案 余裕金預け先決定について

第8号議案 森林研究・整備機構分収造林三者契約設定について

第9号議案 森林経営長期事業計画の策定について

付帯決議事項 本議案の決議事項について、行政庁

または指導機関の指示等により軽微な修正加除を要するときは理事会に一任する

議長団の進行により執行部より提出した令和4年度決算および令和5年度計画等すべての議案は原案通り可決されました。総代会議案の詳しい内容については当組合のホームページに掲載しております。表紙のQRコードからアクセスしてください。また、本所で議案書を閲覧することも可能です。希望される方は森林組合本所までお越しください。

貸借対照表 (抜粋)

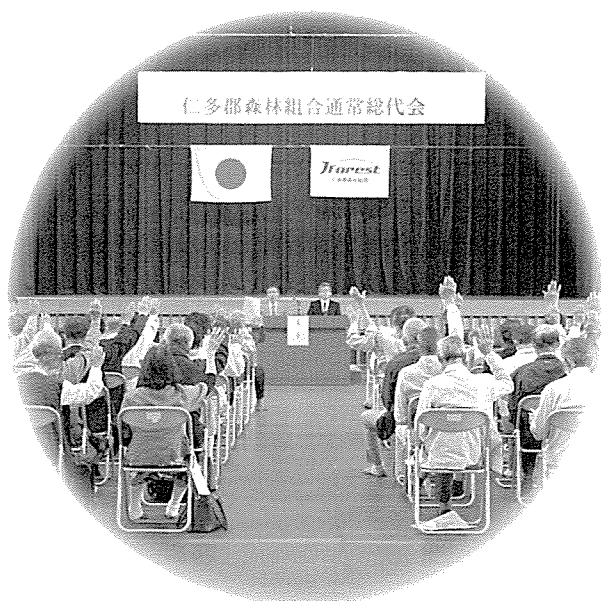
科 目	小 計	合 計	科 目	内 訳	小 計	合 計
資産の部	円	円	負債の部	円	円	円
流動資産			流動負債			
1. 現金	407,435		1. 買掛金		53,460,046	
2. 預金	311,065,570		2. 未払金		18,097,681	
3. 売掛金	65,400,614		3. 短期借入金		787,049	
4. 未収金	97,428,875		4. 未払法人税等		536,500	
5. 棚卸資産	48,503,725		5. 預り金		908,515	
6. 前払費用	32,094		6. 前受金		77,000	
			7. 賞与引当金		4,210,000	
			8. 再造林引当金		3,546,800	
			9. 未払費用		1,197,016	
			10. 未払消費税		10,462,318	
流動資産合計		522,838,313	流動負債合計			93,282,925
固定資産			固定負債			
有形固定資産			1. 役員退任慰労金		5,803,000	
1. 建物	2,568,108		2. 退職給付引当金		112,343,794	
2. 構築物	2,712,398		3. 農林漁業資金借入金		2,957,198	
3. 機械装置	3,881,192		4. 林業改善資金		442,000	
4. 車両運搬具	4,568,434		5. 就業促進資金		2,212,000	
5. 工器具備品	2,836,348					
6. 建物付属設備	2,644,112		固定負債合計			123,757,992
7. 土地	967,962		負債合計			217,040,917
8. 森林	27,059,433					
有形固定資産合計	47,237,987		純資産の部			
無形固定資産			組合資本			
1. 電話加入権	289,534		1. 出資金		121,858,000	
2. ソフトウェア費	1,530,223		2. 利益剰余金			
無形固定資産合計	1,819,757		法定準備金		140,017,323	
外部出資その他資産			その他利益剰余金			
外部出資			任意積立金			
1. 系統出資金	28,457,000		(1) 損失補填積立金	29,765,947		
2. 系統外出資金	200,000		(2) 担い手育成事業積立金	9,060,256		
長期貸付金			(3) 間伐促進事業積立金	14,604,814		
1. 農林漁業資金貸付金	2,339,543		(4) 分収林損失補填積立金	6,600,000		
その他資産			(5) 固定資産圧縮補填積立金	15,507,667		
1. リサイクル預託金	235,360		(6) 森林整備事業積立金	1,899,495	77,438,179	
外部出資その他の資産合計	31,231,903					
固定資産合計		80,289,647	当期末処分剰余金			
			(1) 当期剰余金	38,116,535		
			(2) 前期繰越剰余金	4,478,239		
			(3) 合併記念事業積立金取崩額	3,837,257	46,432,031	
			3. 資本準備金		341,510	
			組合員資本合計		386,087,043	
資産合計		603,127,960	純資産合計			386,087,043
			負債・資本合計			603,127,960

令和4年度 剰余金処分案

科 目	小 計	合 計
	円	円
I. 当期末処分剰余金		46,432,031
II. 剰余金処分額		
1 法定準備金	7,630,000	
2 任意積立金	31,400,000	
		39,030,000
III. 次期繰越剰余金		7,402,031

損益計算書 (抜粋)

科 目	小 計	合 計
	円	円
I. 事業総損益		
1. 事業収益	1,313,536,900	
2. 事業費用	1,157,284,486	
事業総利益		156,252,414
II. 事業損益		
1. 人件費	101,423,411	
2. 旅費交通費	1,810,755	
3. 事務費	4,440,668	
4. 業務費	2,277,326	
5. 諸税負担金	1,383,984	
6. 施設費	7,463,351	
7. 雑費	355,808	
事業管理費		119,155,303
事業利益		37,097,111
III. 経常損益		
1. 事業外収益	8,745,339	
2. 事業外費用	5,681,396	
事業外損益		3,063,943
経常利益		40,161,054
IV. 特別損益		
1. 特別利益	6,549,772	
2. 特別損失	8,057,791	
特別損益		△ 1,508,019
税引前当期純利益		38,653,035
法人税、住民税及び事業税額		△ 536,500
当期剰余金		38,116,535
前期繰越剰余金		4,478,239
合併記念事業積立金取崩額		3,837,257
当期末処分剰余金		46,432,031



令和5年度事業計画

運営の基本方針は以下の通りです。各部門の基本方針や詳細については仁多郡森林組合ホームページに掲載している資料をご覧ください。

仁多郡森林組合の経営理念『組合員の期待に応え、地域に根ざした奉仕の精神で、みどり豊かな地球環境を守り、組合員と共に中山間地域の発展としかあわせづくりに貢献する。』を基本に、令和元年度で見直した第3次仁多郡森林組合長期経営計画の目標達成を目指します。

総事業収益約1,116,700千円を目標に掲げ、職員・従業員の健全経営意識を更に高め、効率的な事業実施と綿密な月次決算を行い、計画目標達成と黒字決算に向け努力致します。

労働安全衛生対策につきましては、『災害ゼロ』達成のため、役職員全員の強い決意を集結し、病気や怪我のための離脱者を出さないよう、安全確保と健康保持に向けた活動を実施して参ります。

どうか関係機関のご指導、ご支援並びに組合員の皆さまのご理解、ご協力をお願い申し上げます。

森林組合地区委員の皆さまが決定しました

お世話になります。なお、地区委員幹事に選出された方は網掛けをしています。

布勢地区 (14)		琴 枕	赤 名 正 章	堅 田	吉 田 貞 一	古市上町	松 崎 正 芳
佐 白	赤 名 健 司	高 田	若 槻 光 則	野 伏 上	広 田 駿 二	本 町	松 崎 智 昭
佐 白 町	植 田 明 男	阿井地区 (17)		野 伏 下	土 谷 博 美	仲 町	中 林 弘 子
上 布 施	宇 田 川 年 明	真 地	安 部 逸 雄	一 反 保	足 立 聡	横 町	青 木 光 男
八代西部	宇 田 川 正 人	米 原	堀 江 寿 子	二 反 保	杉 山 敏 夫	元 町	安 部 敏 則
八代町	藤 原 勝	上 町	駒 原 健 一	三 反 保	青 木 陽 一	中 山 通	竹 山 幸 雄
八代東部	内 田 圭 二	上 阿井町	荒 木 陽 史	矢 入 上	内 田 耕 司	上 手 組	松 崎 智
中 村	石 原 一 志	福 原	藤 原 敦 郎	矢 入	田 食 武 司	土 橋	上 田 仁
中 村 東	難 波 久 吉	平	長 谷 川 勝	矢 入 下	田 食 晃 隆	川 西 一 組	千 原 泰 治
馬 馳 上	石 原 久 芳	大 上	山 田 哲 夫	下 垣 内	安 部 将 行	川 西 二 組	植 田 浩 介
馬 馳 下	若 槻 一 夫	下 口	松 崎 茂	本 谷	田 食 道 弘	川 西 三 組	三 島 智 幸
上三所西部	高 橋 克 志	川 東	中 西 修 一	折 渡 上	小 早 川 雄 司	横田地区 (21)	
上三所中央	内 田 敬 二	雲 崎	上 村 靖 彦	折 渡 下	松 原 幸 己	加 食	藤 原 英 美
上三所東部	佐 藤 元 則	堀 山 根	難 波 光 男	木 屋 谷	早 戸 淳 司	大 曲	山 本 正 志
土 屋	田 中 敏 雄	鑄 物 屋	福 田 充 雄	新 中 原・中 原	野 津 強	六 日 市	山 田 賢 次
三成地区 (19)		川 子 原	藤 原 誠	小 森 上	内 田 武 夫	大 市 一	渡 邊 勲 男
上 高 尾	渡 部 将 美	八 幡	宮 崎 文 雄	小 森 中	石 原 幹 大	大 市 二	加 納 堯 一
尾 白	落 合 高 吉	奥 湯 谷 上	川 角 邦 生	小 森 向・小 森 下	山 崎 進	大 市 三	眞 綿 直 行
下 高 尾	藤 原 忠	奥 湯 谷 下	藤 原 一 人	小 林	藤 田 利 徳	角	勝 田 康 則
野 土	長 谷 川 晴 美	小 寄	渡 部 雅 幸	川 東	松 浦 繁 樹	馬 場	森 山 孝 雄
美 女 原	和 久 利 充 雄	三沢地区 (10)		上 市	糸 原 和 弘	ヤ リ メ	高 橋 郁 雄
上 三 成 上	佐 野 博 行	堅 田 (布 屋)	林 和 雄	板 敷 上	永 沼 毅	五 反 田 一	米 原 延 行
上 三 成 中	川 西 明 徳	上 鞍 掛	佐 藤 雄 三	板 敷 下	永 沼 俊 一	五 反 田 二	安 部 備 造
上 三 成 下	藤 原 俊 二	下 鞍 掛	長 谷 川 利 治	八川地区 (33)		樋 口	杠 恵 子
本 町	植 田 一 教	三 沢 町	藤 原 治	三 井 野	田 尾 清	蔵 屋 一	松 崎 明
上 本 町	川 西 雅 之	原 田	船 津 幸 弘	坂 根	中 湯 登	蔵 屋 二	須 山 徳 一
湯 の 原	川 西 基 吉	河 内	朝 倉 文 雄	三 森 原	武 繁 隆 行	稲 田 一	杠 康 彦
宮 の 町	植 田 良 二	四 日 市	内 田 重 信	大 八 川	山 内 博 文	稲 田 二	小 林 眞 俊
朝 日 町	和 久 利 裕 一	大 吉	藤 原 豊	小 八 川 上	部 田 眞 稔	稲 田 三	森 山 一 男
矢 谷	和 久 利 輝 明	上 鴨 倉	藤 原 研 一	小 八 川 下	堀 尾 修 治	原 口 一	矢 島 克 美
下 三 所	森 山 利 彦	下 鴨 倉	吉 川 重 成	仲 仙 道	高 橋 政 伸	原 口 二	藤 原 寿 成
石 原・里 田	植 田 正 治	馬木地区 (37)		金 川 上	松 崎 一 志	原 口 三	藤 原 耕 治
角 木	安 部 昭 宏	一 大 原	兒 玉 眞 之	金 川 下	小 川 京 治	原 口 四	堀 江 義 雄
乙 多 田	安 部 賢 昌	二 大 原	唐 桶 明	高 畦 上	錦 織 綾 子	鳥上地区 (9)	
前 布 施	植 田 秀 昭	渋 谷	渋 谷 昌 宏	高 畦 下	糸 原 尚 司	代 山	佐 伯 正 幸
亀嵩地区 (12)		日 向 原	藤 原 章	宮 谷	小 川 正 一	山 県	村 尾 栄 市
上 分	藤 原 幹 雄	女 良 木	青 木 好 満	駅 前・日 向 側	石 原 誠	福 頼	安 部 誠
西 湯 野	藤 原 眞 一	大 森	細 木 敏 幸	清 水	藤 原 章	中 丁	永 井 康 夫
中 湯 野	土 屋 裕 道	亀ヶ市	足 立 康 夫	后 上	堀 江 史 朗	山 郡	高 橋 護
久 比 須	青 戸 要	小 峠	小 早 川 晴 夫	后 下	中 林 強	中 初	石 原 直
谷 奥	佐 藤 直 樹	大 畝	須 山 敏 己	土 居	渡 部 重 男	日 向 側	嵐 谷 康 彦
亀 嵩 町	佐 藤 光 明	大 峠	才 木 明 文	大 谷 下 組	和 泉 幸 男	山 根 側	部 田 政 春
梅 木 原	谷 口 俊 英	上 連	糸 原 富 士 美	吉ヶ口	石 原 千 賀 子	追 谷	福 島 浩 二
大 内 原	内 田 俊 雄	湯 舟	中 尾 道 広	杭 木	中 林 照 夫	任期 R5.4.1~R8.3.31	
簾	若 槻 武 男	宮	加 納 篤	雨 川 上	安 部 武		
郡	植 田 洋 平	新 和	足 立 幸 雅	雨 川 下	松 原 秀 朗		

諸手数料率

理事会で諸手数料率が次のように決定しました。

1. 受託林産手数料 但し、 ①売上単価が運賃 + 市場手数料等の金額より下回った売上は除く。 ②土地所有者等により前金払いの要望があった時は、見積額の80%を支払うことができる。	売上高 100万円未満	売上高の10%
	売上高 200万円未満	売上高の8%
	売上高 500万円未満	売上高の7%
	売上高 1,000万円未満	売上高の6%
	売上高 1,000万円以上	売上高の5%
	但し員外は	売上高の12%
2. 造林補助金取扱手数料		補助金の9.09%
3. 森林整備手数料		事業費の20%
4. 受託販売・受託購買手数料		売上高の15%
	但し員外の場合は	売上高の20%
5. 受託林地供給手数料	面積 1HA 未満	11,000円(税込)
	面積 1HA 以上	売上高の0.5%~3%
6. 森林保険手数料		保険金の10% (但し上限を59,400円(税込)とする。)
7. その他の事業手数料		事業費の25%
	但し員外の場合は	事業費の30%
8. 農林漁業資金及び森林担保資金取扱手数料	①貸付時	11,000円~55,000円(税込)
	②次年次以降	貸付金の0.3%
9. 諸証明手数料	山林評価証明	1件5筆まで 2,200円(税込) それを超える場合は1筆につき220円(税込)(但し上限を22,000(税込)とする)
10. 各種申請事務手数料		1件 1,100円(税込)

注：上記の何れにも該当しない場合は実費を徴収する。

事業合同センター

亀嵩にある事業合同センターでは主に次のような業務をしています。

現場から出た材の選木・トラックによる納材先への運搬

現場から出た材を土場で納材先別に仕分けし、トラックで運搬します。12 tトラックが1台と、ヒアブ付き6 tトラックが3台あります。

産業廃棄物・一般廃棄物（枝葉・根株）の受入・処分

工事現場等が出た枝葉・根株を粉砕機で粉砕しバークにします。バークは畜産の敷料等として再利用されます。

町内温泉施設の燃料用チップの製造

現場から出たチップ材や、奥出雲町オロチの深山きこりプロジェクトで集荷した間伐材をチップパーでチップにし、町内温泉施設へ供給しています。

原木の運搬や、中間土場での作業等で留守にしていることがありますので、ご来組の際にはご連絡をお願い致します。

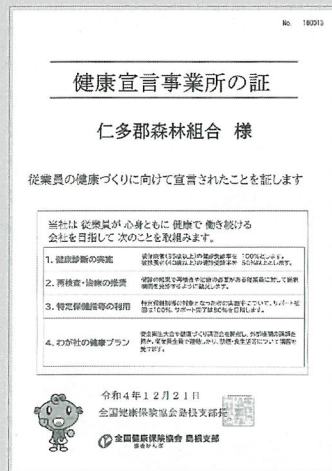
仁多郡森林組合 事業合同センター

島根県仁多郡奥出雲町亀嵩 2568-1 TEL / FAX : 0854-57-0086



健康宣言事業所の証

仁多郡森林組合は全国健康保険協会より健康宣言事業所の証を受けております。心と体の健康を維持し、働くみんなが明るく元気に活躍できる職場を目指して取り組みを続けていきます。

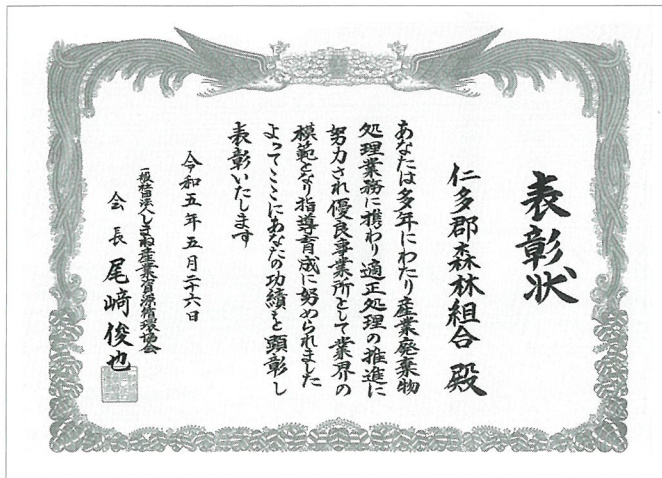


要望書提出

森林環境贈与税は令和元年度に導入され、町内においても森林整備や、木材利用の推進などの原動力となっています。国産材利用の動きが強まっている現在、森林・林業・木材産業を地域で支える産業として発展させるため、6月22日奥出雲町並びに奥出雲町議会に対し、森林の多い地域への配分を高めることを国に働き掛けて頂くよう、木材協会とともに要望書を提出致しました。

表彰状

一般社団法人しまね産業資源循環協会より、多年にわたり産業廃棄物処理の成果をご評価いただき表彰をしていただきました。このことを励みに、より一層適切な産業廃棄物処理を目指します。



一緒に山で働こう！

◆ 一緒に働く方大募集！！ ◆

伐採、刈払いから機械オペレーターまで作業内容は様々。

適性、習熟度に応じた仕事があります。

ふるさとの山林を守り、活かす仕事。一緒に取り組みませんか。

社会保障も充実。詳細についてはハローワークまたは森林組合総務課まで。

ホームページにも募集案内を掲載しています。興味のある方は是非ご確認ください。



組合員資格手続きについて

* 組合員資格の 相続手続きは90日以内に

組合員が亡くなられた時は、相続手続きの
お願いをしています。規程上、90日以内に
組合まで届出ください。相続者が決まってい
ない場合は、予定者で構いません。早めの手
続きをお願い致します。

* 住所、連絡先等が 変わった場合は連絡を

転居などにより住所や連絡先が変更になっ
た場合は組合まで連絡をお願いします。組合
から大切なお知らせをお届けできなくなる場
合があります。ご協力をお願い致します。

ご不明な点、ご意見などございましたら組合までご連絡ください。

購販センターからのお知らせ

電話 52-1597
FAX 52-0542



パワー森線香 30巻

¥1,540 (税込)



携帯防虫機

¥1,210 (税込)



RM3021

排気量 20.9cm³
重量 3.6kg

¥48,400 (税込)



RM3023

排気量 22.8cm³
重量 4.4kg

¥56,100 (税込)



ジュラルミン操作桿

RM3025

排気量 22.8cm³
重量 4.5kg

¥62,700 (税込)

RM3027

排気量 25.4cm³
重量 4.6kg

¥69,300 (税込)



笹刈刃研磨機

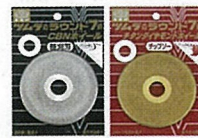
¥37,000 (税込)



M801-ML

ツムラチップソー研磨機

¥25,900 (税込)



笹刈刃・アール型チップ対応
特別設計ホイール

¥3,990 (税込)



両面使用可能なツムラ
ダイヤモンドホイール

¥2,750 (税込)



防振軽減手袋 (西山商会)

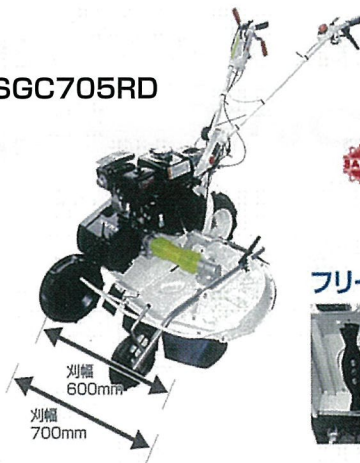
¥1,790 (税込)



防振軽減手袋 (ハチ対策カラー)

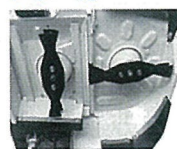
¥4,840 (税込)

SGC705RD



株式会社 齋藤農機製作所

フリー刃



SGC-S402A

SGC-S502A



編集後記

雨に濡れた青葉も美しい時期になりました、梅雨が終わると本格的な夏がやってきます。暑いのは苦手ですが、朝顔でも植えて少しでも夏対策をしておきます。みなさまもご自愛ください。(T.M)

お問い合わせ・ご連絡はこちらまで

本所
〒699-1511 仁多郡奥出雲町三成444-2
☎(0854)54-0021 FAX(0854)54-1004

横田支所・購販センター
〒699-1822 仁多郡奥出雲町下横田100-1
☎(0854)52-1597 FAX(0854)52-0542

事業合同センター
〒699-1701 仁多郡奥出雲町亀高2568-1
☎・FAX(兼用) (0854)57-0086